

本校が取り組む感染症対策

健康観察

- 毎朝自宅で体温測定と体調チェックを行い、iPad から健康観察表をオンラインで提出するよう指導しています。
- 発熱や風邪症状がある場合は、登校せず自宅で療養するよう指導しています。
- 体温測定を忘れた生徒には、教室に入る前に保健室で体温測定をさせています。
- 朝礼時に担任の先生がクラス全員分の健康観察表を確認しています。

マスク着用

- 原則常時マスクを着用するように指導しています（マスクを外すことを許可している活動を除く）。
- 気分が悪くなった場合は、他人と距離をとり、マスクを外して休養するよう指導しています。

手洗い（手指消毒）

- 登校後、教室移動や共有物を触る前後、昼食前には手洗い（手指消毒）をするよう指導しています。
- 各フロアにアルコール消毒液を設置しています。

換気

- 可能な限り常時 2 方向の窓や扉を同時に開放し換気をしています。
- 季節によって常時 2 方向の換気が困難な場合は、授業中は教室の換気扇を使用し、廊下側の窓を常時開放し、休み時間は 2 方向の窓や扉を全開にして換気をしています。適宜廊下のエアコンも併用し室温を調整しています。

その他

- 昼食時は各教室を教員が巡回し、席移動せずに自席で前を向いて静かに食事をし終わり次第すぐにマスクを着用するよう、指導しています。飛沫感染防止のため食堂は座席数を減らし、対応しています。
- ウォータークーラーを使用する際は、直接口を近づけて飲むことを禁止し、コップを使用するよう指導しています。
- 不特定多数がよく手を触れる箇所（ドアノブ、手すり、スイッチ等）に関しては 1 日 1 回家庭用洗剤を用いて拭き掃除をしています。
- 登校後に発熱や風邪症状がある場合は早退となり、状況に応じて保護者に迎えを依頼し、別室で待機させています。